

# 取組事例 広域連携による地域資源を活かした「稼ぐ力」の向上 (帯広市)

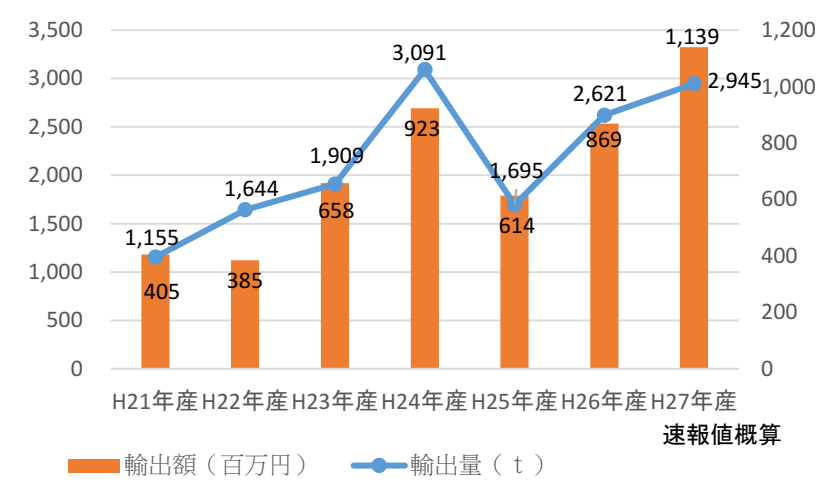
帯広市では、管内町村や産学官金の連携により、「長いも」をはじめ農畜産物の輸出の拡大や、創業・起業の促進に取り組み、“地域の稼ぐ力”を高め、人口の堅調な推移につなげている。

## 人口動向

市町村	H28転入	H28転出	転入超過	H27転入超過
帯広市	7,396人	7,390人	6人 ←	27人

道内地方中核市で唯一の転入超過

## 長いも輸出量・額の推移



台湾に加え、米国、東南アジアへ輸出拡大  
平成27年産の輸出額は11億円を突破  
(過去最高)

## 取組事例 地域の稼ぐ力を向上

- 【十勝川西長いもの輸出】**
- 帯広市川西農協を中心に周辺8農協で産地の広域化を図り、安定供給とブランド化を実現
  - 国内市場での需給状況を見ながら高品質を武器に貿易商社と連携し、台湾に加え、米国、マレーシア、シンガポールなどへ輸出を拡大



## 【十勝・イノベーション・エコシステムの構築による事業創発】

- 十勝の新たな「稼ぐ力」を創出するため、地方創生交付金を活用し、産学官金が連携した体制により、起業候補者の発掘、育成、新たな事業構想の創発、事業計画のブラッシュアップ及び事業化を一貫して支援し、創業・起業に結びつける「十勝・イノベーション・エコシステム」の構築に向け、取り組みをスタート。
- 平成27～28年度で、20件の事業構想が生まれ、6件で事業化(新会社設立含む)に至る。

